

お知らせ

一般社団法人 Luvtelli では、母子健康の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、愛媛大学農学部猪川聡美に身体計測や体組成測定、非侵襲的ヘモグロビン測定、骨密度測定、食生活やライフスタイルに関する質問紙調査といった測定・回答結果を提供し研究を実施します。

【研究課題名】

COVID-19 感染拡大による女性と子どもの食生活・ライフスタイルの変化に関する探索的疫学研究

【研究機関】 愛媛大学農学部

【研究機関の長】 山内 聡（農学部長）

【研究責任者】 猪川聡美（農学部生命機能学科 研究員）

【研究の目的】

過去に当法人が主催する保健室（測定会）やイベント、オンライン調査にご参加いただいた方および今後ご参加される方の測定結果や回答結果を利用し、COVID-19 感染拡大による食生活やライフスタイルの変化とその要因について検討する研究を行うことといたしました。この研究は世界的な感染症拡大という未曾有の状況下におかれた女性と子どもの健康のために必要な支援を明らかにすることを目的としたものです。

【研究の方法】

2014年8月以降に以下の保健室（測定会）やイベント、オンライン調査にご参加された方。

- ・まるのうち保健室（第1期～4期）：2014年8月～2017年12月
- ・札幌保健室：2015年9月
- ・梅田保健室：2016年9月
- ・幕張保健室：2016年6月
- ・名駅保健室：2017年11月
- ・京都保健室：2018年6月

- ・名古屋ハピママイベント：2019年2月
- ・日経働く女性調査：2019年4月
- ・新宿区おやこセミナー：2019年7月
- ・高崎おやこ保健室：2019年9月
- ・文京区おやこセミナー：2020年1月
- ・子ども貧血研究：2020年10月～2021年12月
- ・コロナ禍の子どもの食生活に関するアンケート：2021年12月～2022年10月
- ・代々木保健室：2022年3月
- ・コロナ禍後の女性と子どもの健康調査：愛媛大学医学部附属病院長許可日～2030年3月31日実施予定

（利用する情報）性別、年齢、体組成、ヘモグロビン濃度、骨密度、握力、腸内環境、食品・栄養摂取量、不定愁訴、生産性、ヘルスリテラシー、生活習慣、ライフスタイル 等の測定結果および質問紙回答結果

【共同研究について】

この研究では、愛媛大学（研究責任者：猪川聡美）でデータの解析を行います。また一部の解析については女子栄養大学食生態学研究室にて行います。

対象となるデータは名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、パスワードロックをかけて USB に保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学（研究責任者：猪川聡美）および女子栄養大学（教授：武見ゆかり）に送られます。多くの情報を解析することで、母子健康の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。また本研究は愛媛大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を得て実施するものです。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など個人を直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

（本研究）愛媛大学農学部生命機能学科 地域健康栄養学分野 猪川聡美
（ラブテリ内）一般社団法人 Luvtelli （代表）細川モモ

< 試料・情報の提供機関の長 > 一般社団法人 Luvtelli （代表）細川モモ

この研究の内容を詳しく知りたい方や、測定結果やアンケート回答結果を研究利用することにご同意いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。研究内容については、他の方の個人情報の保護、および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。また本研究に同意しない場合でも一切不利益は生じません。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 Luvtelli （代表）細川モモ
〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F
Mail: info@luytelli.jp